

平成18年度 Go for your dream

祝 卒業

卒業式式辞



校長 六角屋 雷太

卒業生の皆さん、又保護者の皆様方へ卒業おめでとうございます。

卒業おめでとうとお話したいと思います。1つ目は、社会に出て働く上での心構えです。「石の上にも3年」という諺がありますが、最低でも3年の経験が必要だと思えます。どんな仕事にも、辛い事もあれば面白い事もあります。辛抱強く、根気よく仕事を好きになる努力を続けてもらいたいと思います。

2つ目は、本田宗一郎の言葉「お客様の心まで直すのが整備士の仕事だ」についてです。整備士は、単に車を直せば良いというのではなく、お客様の心を癒して差し上げ、笑顔で気持ちよく帰って頂くのが整備士の仕事です。一寸した心遣いで、お客様に嫌な思いをさせずに済みます。これからはお客様を思いやる強い気持ちで接客して下さい。

自動車整備科第25期生 273名

自動車ビジネス科第6期生 41名

一級自動車整備研究科 15名

総数 329名



卒業証書授与式



大阪狭山市 市長 吉田 友好 様



大阪府自動車整備振興会 常務理事 表 紀夫 様

卒業生から丸太のベンチ贈呈



暖かみのある丸太のベンチ

平成18年度卒業生の皆さんから丸太のベンチを4本贈呈して頂きました。これから在校生一同、大事に使用いたします。

表彰者紹介

大阪府知事賞
自動車ビジネス科 2年1組 菊川 裕之
全国自動車整備専門学校協会会長賞
一級自動車整備研究科 4年1組 戸田 健
日本自動車整備振興会連合会会長賞
自動車整備科 2年5組 森口 拓哉
ホンダ学園賛助会会長賞
自動車整備科 2年5組 山内 誠
大阪府専修学校各種学校連合会
名誉会長賞
自動車整備科 2年1組 竹村 直人
自動車整備科 2年2組 山本 卓弥
自動車整備科 2年4組 辻林 良介
自動車整備科 2年5組 江濱 秀樹
専修学校教育振興会理事賞
自動車整備科 2年2組 那須 雄介
自動車整備科 2年2組 森河 祥史
自動車整備科 2年2組 小西 翔平
自動車整備科 2年3組 松隈 昌平
自動車整備科 2年3組 林 誠治
自動車整備科 2年5組 長谷 将太
自動車整備科 2年6組 藤本 崇行
努力賞
一級自動車整備研究科 4年1組 玉井 秀明
自動車整備科 2年2組 山村 恒平
自動車整備科 2年3組 太田 寛平
自動車整備科 2年3組 久下 寛人
自動車整備科 2年3組 神谷 弘晃
自動車整備科 2年6組 阿部 邦之
自動車整備科 2年6組 神尾 彰宏
自動車ビジネス科 2年1組 増田 恭平
自動車ビジネス科 2年1組 山内 裕太

MESSAGE

卒業生からのメッセージ
Message from graduate

「やれないなんてない」

4月から社会に出るにあたって、私の技術はまだ未熟ですが、4年間学んできた事を生かし、失敗を恐れず、常に前向きにチャレンジしていきたいと思えます。何事も「やれない」ではなく、より良いものを目指し、創意工夫すること、お客様の期待や満足を得ることが出来るのだと思います。常に新しい目標を立てて、それに向かって頑張っていきたいと思えます。



一級自動車整備研究科 4年1組 戸田 健

「チャレンジがチャンスになる」

私は寮の指導生という立場で2年目を送りました。後輩を指導する事の難しさ、チームワークの大切さを実感しました。苦しい事もありましたが、同級生や指導生仲間助けられ乗り越える事ができました。この経験は、今後必ず役に立つと思えます。皆さんも、将来役立つ経験を積みため、色々な場に積極的に参加してみたい。待っているだけでは何も変わりません。どんどん自分から動いてチャンスを生み出して下さい。



自動車整備科 2年3組 神谷 弘晃

「H-TECで多くの友人と出会い、そして皆さんの思い出を作ることができました。入学当初は友達ができるか不安を抱いていましたが、ここには自分と同じくクルマが好きな人ばかりで、不安はいつの間にか消えました。後輩の皆さんもたくさん友人を作り、そして多くの思い出を作ってください。勉強とは違った自分の財産になるはずですよ。」



自動車ビジネス科 2年1組 吉田 憲史

関西校 創立25周年記念同窓会 開催!



約500名が集う！

本校では昨年創立25周年(ホンダ学園創立30周年)を迎え、この節目の年を記念し、卒業生、教職員OB、OGが一同に会する「関西校 創立25周年記念同窓会」を開催しました。

開催日当日はH-TECに集合し、学校見学を行いました。卒業生の皆さんは、新校舎の建設や、新学科の開設により大きくリニューアルされた本校を見て大変驚いておられました。

その後、場所を全日空ゲートタワーホテルへと移し、盛大にパーティーが開催されました。懐かしい旧友や先生方との再会に、旧交を温め、昔話に華が咲く楽しい同窓会となりました。

同窓会会長 梅原修さん

定期的開催したい

喜びは倍に、悲しみは半分に分けた時の仲間たちが、今はそれぞれ分野で活躍し、立派になっている姿に勇気づけられました。同じ目標を持ち一緒に学んだ仲間たちにとって同窓会はとても大きな存在になるので、今後も定期的に開催していきたいです。

教職員OB 大崎雅信さん

力がわいてきます

多くの卒業生と再会し、たくさんの刺激が得ることができ、私の中で頑張る力がわいてくるのを感じました。今後もホンダ ティニアル カレッジ関西として、多くの方々に期待される学校であり続けてほしいです。



大崎さん(写真右から2番目)

レストア同好会



完成したシビックの前にて

皆さんの前で走ります

ついに我々レストア同好会の2年生部員は、CVCCエンジン搭載の初代シビックを校庭で走らせる事に成功しました。当初は、「学園祭に校庭で走らせる」を目標に掲げて毎晩遅くまで残って作業をしていましたが、無念にも目標を達成する事ができませんでした。

それから4ヶ月間は、目標達成のために総力をあげて作業に取り組みました。エンジン不調の原因を一つ一つ解決し、なんとか走れる状態になりました。まだエンジン周りの微調整やボディの再塗装など、課題は残っていますが、皆さんの前でシビックが校庭を走行する日はそう遠くはないです。ご期待下さい!

(自動車整備科 2年2組 松田博真)

オフロード同好会



チームハンマーの方と一緒に作業をする小山くん

プロのレースに学ぶ

4月7、8日に名阪スポーツランドで開催された「全日本モトクロス選手権シリーズ第2戦 近畿大会」にチームハンマーのお手伝いとして参加しました。

今回のお手伝いは、整備作業をたくさんさせて頂きました。

一回目の整備作業では、思うように上手くできず、タイヤの脱着やバイクに付着した泥を拭き取るのに時間がかかってしまいましたが、二回目の整備作業ではコツを掴み、上手く出来たのでとても嬉しかったです。

次回参加する時には、もっと役に立てるように、同好会活動、学校での授業などで技術を磨いていきます。

(自動車整備科 2年3組 小山純輝)

これからのスケジュール

4月	5月	6月	7月
<ul style="list-style-type: none"> 入学式(6日) 2年生始業式(10日) 校外オリエンテーション(10・11日) 二輪整備同好会・岡山国際レース(29日) 	<ul style="list-style-type: none"> 体育祭(16日) 1年生版社訪問(5月下旬~6月上旬) オープンキャンパス・体験授業(19日) 	<ul style="list-style-type: none"> アーク溶接試験(5~13日) オープンキャンパス・体験授業(10日・24日) 学校見学会(16日) エコラン同好会・エコラン鈴鹿大会(16日) 保護者見学会(23日) 	<ul style="list-style-type: none"> 一級自動車整備研究科・企業実習(5~27日) 2年生企業実習(12~27日) Honda四輪技術コンクール(13日) 二輪整備同好会・鈴鹿8時間耐久ロードレース(23~29日)

離任のあいさつ



校長 六角屋 雷太

皆さんの協力のお陰で、無事3年半校長を務める事ができました。

私は卒業生が企業で仕事をすると「当り前の事は出来る」という自信をもってお客様や職場の人と接する事ができる様になって欲しいと思っています。

今年、関西校は創立25周年を期に、学校名を含め教育科目・内容を大きく見直し将来の為に布石を打つ事が出来ました。特に一級自動車整備研究科4年制や自動車研究開発科では、「考え行動する力」を持った人材の育成に重点をおいたカリキュラムを組む事が出来ました。学校と言えど常に進化し続けたい。学校と進歩せず価値ある存在であり続けたい、と思つての進化です。

後任の村上校長はバイク開発のエキスパートでH-TECにとってはピッタリの人です。自分で開発したバイクで通勤する等、学生との距離が近い存在になる事と思えます。

今後とも学生・教職員で更なる伝統を創って頂きたいと思っています。長い間有難うございました。

転任のあいさつ



教務部 橋 裕

4月よりホンダ学園 関東校に異動します。関西校には2001年から6年間在籍した事になります。当初は学校と言う事で戸惑いもありましたが、徐々に色々な個性を持った皆さんと接する事が楽しくなってきました。関東校に行っても同じように楽しみたいと思っています。



教務部 木村 利之

18年間もの長い間お世話になりました。私にとつて、学生達と触れ合えた事がなによりの財産だと思つています。学生達には、良い事、悪い事の分別、利己主義ではなく相手の立場に立つて物事を考える力を養って欲しいです。そして、これからもチャレンジを忘れず、H-TECで大きく成長して下さい。



教務部 浅井 義博

19年間の長きに渡り学生達と共に歩めた事は、私にとつて大きな喜びであり、かけがえない財産となりました。この間11年間連続で2年生の担当をさせて頂いて、今も多くの卒業生の交流が続いています。これは本当に嬉しいことです。関西校で得た経験を基に関東校でも頑張っていきます。



教務部 根岸 力

H-TECでは、4月2ヶ月の間に、シャリ単元や、自動車研究開発科の立ち上げと二期生の担当など、いろいろな経験をさせて頂きました。そして、学生の皆さんからは、若いパワーをもらいました。

これからの激変する時代の中で、フレキシブルに対応し、夢に向かってチャレンジしていきましょう。



教務部 斎藤 勝

2004年より3年間という短い期間であり、また2年生だけという狭い範囲でしか学生の皆さんと授業を行うことができませんでしたが、充実した時間を過ごす事ができたと思えます。関西校での経験を関東校でも活かしていきたいと思っています。

学生の皆さんも大きな希望に向かって、日々頑張ってください。